※令和４年度以降入学生用

学校番号	１００５

令和８年度　（専）福祉科

教科	（専）福祉	科目	（学）地域の福祉	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	自作プリント						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・地域社会で生活されている人々の「ふだんのくらしのしあわせ」について考えていきます。
・地域社会で起こっている福祉に関する諸問題について、実際にフィールドワーク等を行い、興味、関心の幅を広げ、問題解決方法を考察する力を養いましょう。
・卒業後、福祉・介護・医療・保育分野に進みたい人にとって必要とする、基礎的な社会福祉に関する知識や技術を学ぶとともに「福祉の心」も育みましょう。

2　学習の到達目標

福祉の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、地域福祉の推進と適切で安全・安楽な生活支援技術を提供するために必要な資質・能力を次のとおり育成することをめざす。

（１）地域福祉や自立生活の支援について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
（２）地域福祉や自立生活の支援の展開に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ解決策を探究し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。
（３）健全で持続的な社会の構築をめざして自ら学び、自立生活の適切な支援や地域福祉の創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	地域福祉や自立生活の支援について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。	地域福祉や自立生活の支援の展開に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ解決策を探究し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を身に付けている。	健全で持続的な社会の構築をめざして自ら学び、自立生活の適切な支援や地域福祉の創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	人の一生と生活・健康	●健康の概念 1, 健康とは 2, 高齢社会における健康とQOL 3, 健康に影響を及ぼす要因	a: 健康の概念、要因について理解している。 b:高齢社会における健康に関する課題を発見し、社会の変化についての考察を深めることで、様々な課題を解決する力を身に付けている。 c:健康の概念について、自ら学び、高齢社会の創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けようとしている。	プリント レポート 定期考査	プリント レポート 定期考査	授業観察 プリント レポート
		●自立生活支援 1, 尊厳･ノーマライゼーション 2, ユニバーサルデザイン 3, 未来のユニバーサルデザインの発表	a: ノーマライゼーションの概念、ユニバーサルデザインについて理解している。 b: 地域福祉におけるユニバーサルデザインに関する課題等を発見し、社会の変化についての考察を深めることで、様々な課題を解決する力を身に付けている。 c: 地域福祉におけるユニバーサルデザインについて自ら学び、地域社会の創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けようとしている。	プリント レポート 定期考査	プリント レポート 定期考査	授業観察 プリント レポート

※令和４年度以降入学生用

2学期	生活支援	●高齢者支援の法律と制度 1, 介護保険制度 2, 高齢者支援を支える制度と課題 3, レクレーション	a: 介護保険制度・レクレーションの意義について理解しているとともに、高齢者支援に関連する技術を身に付けている。 b：高齢者支援の課題を発見し、サービス利用者の自己表現を適切に受け止めるとともに、サービス利用者の状況や心身の状態に応じたコミュニケーションの技法に基づいて創造的に解決する力を身に付けている。 c: 介護保険制度・レクレーションの意義について自ら学び、地域社会の創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けようとしている。	プリント レポート 定期考査	プリント レポート 定期考査	授業観察 施設見学 プリント レポート
2・3学期	障がい者福祉	●障がい者福祉 1, 障がい者の生活支援 2、身体障がい者の現状と課題 3, 発達障がいをめぐる多様な課題と支援 4, 障がい者福祉の今後	a:障がい者福祉の理念、社会福祉サービスの概要と現状について理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。 b:障がい者福祉の現状からから課題を発見し、社会の変化についての考察を深めることで、様々な課題を解決する力を身に付けている。 c:障がい者福祉と障がい者自立支援制度について、自ら学び、福祉社会の創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けようとしている。	プリント レポート 定期考査	プリント レポート 定期考査	授業観察 プリント レポート

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度